

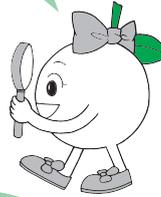
歳入

事業の取捨選択で、時代に即した施策を再構築

平成20年度当初予算徹底分析

総額 84億1千730万円
人口1人当り約22万9千円
(対前年比4億5千730万円 5.7%増)

町民税や固定資産税が増えているわ



昨年度の交付実績に基づいて、地方交付税も増加しているね

ただ、今年度は出費も多いから…これだけじゃ足りないんだ



それで、町債と、臨時財政対策債を発行するのね

財政調整基金も取り崩してるわ

町債の一部は地方交付税措置があって、地方交付税を算定するときに、考慮されるよ



町税 47.8%

40億2,014万2千円 (+3,020万7千円)

町民税 20億4,964万円 (+1,431万3千円)
固定資産税 15億9,407万3千円 (+1,961万8千円)
軽自動車税 5,060万2千円 (+92万9千円)
町たばこ税 1億9,530万4千円 (-699万8千円)
入湯税 33万3千円 (-2万7千円)
都市計画税 1億3,019万円 (+237万2千円)

町税
47.8%

分担金及び負担金 1.6%

1億3,681万2千円 (+1,565万4千円)

使用料及び手数料 0.8%

6,899万6千円 (+236万1千円)

繰入金 4.6%

3億9,050万7千円 (-1,985万9千円)

繰越金 1.9%

1億6,000万円 (+1,000万円)

その他 1.1%

9,141万3千円 (+517万8千円)
財産収入 808万8千円 (+154万1千円)
寄附金 2千円 (0)
諸収入 8,332万3千円 (+363万7千円)

分担金及び負担金 1.6%
使用料及び手数料 0.8%
繰入金 4.6%
繰越金 1.9%
その他 1.1%

地方交付税 17.0%

14億3,000万円 (+1億8,000万円)

地方交付税
17.0%

町債 5.9%

4億9,750万円 (+4,400万円)

国庫支出金 5.3%

4億4,689万8千円 (+5,263万9千円)

県支出金 6.1%

5億1,753万2千円 (+1億3,682万円)

その他 7.9%

6億5,750万円 (+30万円)
地方消費税交付金 3億円 (+500万円)
地方譲与税 1億1,800万円 (0)
地方特例交付金 2,050万円 (+50万円)
自動車取得税交付金 9,000万円 (-500万円)
ゴルフ場利用税交付金 8,200万円 (-100万円)
利子割交付金 1,500万円 (0)
株式等譲渡所得割交付金 800万円 (-200万円)
配当割交付金 1,800万円 (+300万円)
交通安全対策特別交付金 600万円 (-20万円)

国庫支出金
5.3%

県支出金
6.1%

その他
7.9%



自主財源 (町が単独で確保できる財源) 57・8%



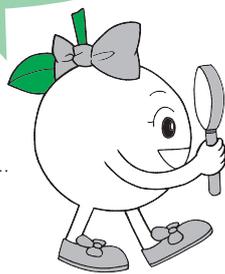
依存財源 (国・県からの補助金など) 42・2%

歳出

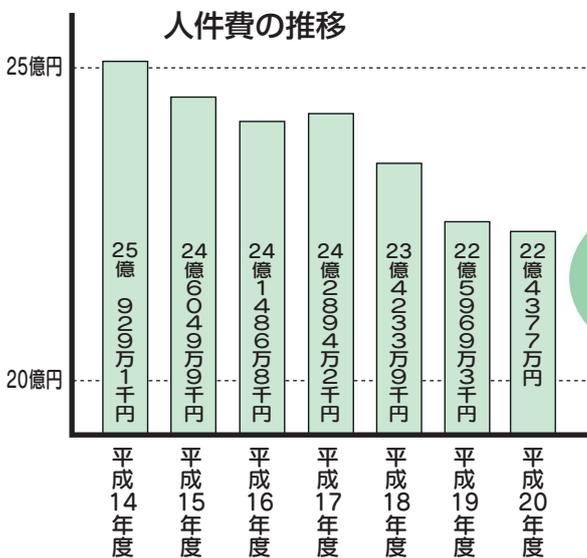
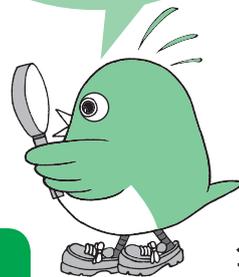
今年度も障害者福祉や子育て支援対策を中心にお金を配分しているね



東武越生線駅のバリアフリー化を進めるために土木費が増えているわ。これも高齢者や障害者が暮らしやすい町をつくるためのね。



人件費は、行財政改革の成果で減っているよ



町民1人あたりに使われるお金は
合計 **22万8,961円**

※平成20年3月31日現在の人口36,763人で算出

民生費 64,901円 	教育費 24,295円 	総務費 36,543円
土木費 31,738円 	衛生費 21,219円 	公債費 20,525円
消防費 15,639円 	農林水産業費 3,895円 	その他 10,206円

民生費28.3%

23億8,594万4千円
(+1億5,007万1千円)

社会福祉施設の整備運営や医療などに係る経費です。

総務費16.0%

13億4,342万9千円
(+4,921万1千円)

庁舎の管理などに係る経費です。

土木費13.9%

11億6,678万3千円
(+2億66万1千円)

道路、住宅、公園などの建設、整備、維持管理に係る経費です。

教育費10.6%

8億9,317万2千円
(+5,627万4千円)

学校の維持管理、給食など教育全般に係る経費です。

衛生費9.3%

7億8,005万6千円
(-2,586万6千円)

公衆衛生、ごみの収集などに係る経費です。

公債費9.0%

7億5,456万3千円
(-460万3千円)

町債(借金)の返済金です。

消防費6.8%

5億7,492万9千円
(+1,608万5千円)

防災対策に係る経費です。

農林水産業費1.7%

1億4,320万7千円
(-483万6千円)

農林業の振興、観光などに係る経費です。

その他4.4%

3億7,521万7千円 (+2,030万3千円)

諸支出金 1億5,337万9千円 (-994万3千円)

議会費 1億94万1千円 (-839万9千円)

商工費 3,889万2千円 (-331万5千円)

予備費 5,196万7千円 (+4,196万7千円)

労働費 3,003万2千円 (-7千円)

災害復旧費 6千円 (0)

民生費
28.3%

総務費
16.0%

土木費
13.9%

教育費
10.6%

衛生費
9.3%

公債費
9.0%

消防費
6.8%

農林水産業費1.7%

その他4.4%

平成20年度はどんなことに 町のお金を使うか見てみよう!!

泉野小学校プレハブ校舎借上料
1,101万5千円

泉野小学校耐震2次診断業務委託料
659万4千円

泉野小学校区学童保育所設計委託料
200万円

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合負担金
4億2,419万3千円

埼玉西部環境保全組合負担金
4億7,930万円

駅バリアフリー化事業負担金
1億5,400万円

文化財の調査、保存事業
528万9千円

各種検診および予防接種委託事業等
4,651万2千円

デイケア施設運営委託料
2,760万円

町道整備事業
1億2,231万3千円

長瀬駅前野久保線整備事業
2億5,939万5千円

川角中学校耐震2次診断業務委託料
737万4千円

児童手当(特例給付含む)
2億3,565万円

生徒指導・教科指導支援員事業
2,860万4千円

英語指導委託料
552万円



就学援助費
1,305万9千円

学校給食センター厨房機器借上料
1,919万8千円

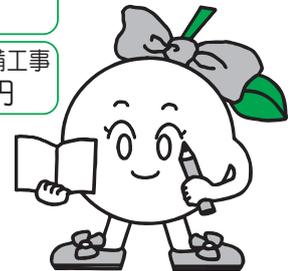
民間保育所運営委託料
2億4,579万9千円

岩井・川角学童保育所エアコン設置工事
200万円

小・中学校パソコン機器借上料
2,436万円

私立幼稚園就園奨励費
3,513万5千円

小・中学校施設整備工事
3,284万5千円



国民健康保険特別会計

37億9,813万1千円
(前年度比3.7%減額)

医療保険制度の基礎的役割を果たしている国民健康保険。いざというときに安心して医療を受けることができるために使われる予算です。

特別会計予算

町には、一般会計のほかに、5つの特別会計と企業会計である水道事業会計があります。

一般会計が町の行政運営の基本的な経費を計上しているのに対して、特定財源は特定の財源を特定の支出に充てて経理を行います。



老人保健特別会計

2億3,988万8千円
(前年度比90%減額)

老人保健制度は平成20年度より、後期高齢者医療制度に移行しました。この予算は移行前に利用者が受診した診療費を医療機関に支払うために使われます。



後期高齢者医療特別会計

2億3,865万7千円

平成20年度より、老人保健制度に代わって新しく始まった制度で、お年寄りが安心して医療が受けられるように、制度の維持・運営に使われます。

農道・用排水路改良工事
3,240万円



企業の森関係工事費
960万円



坂戸地区衛生組合負担金
6,972万9千円

町界町名地番整理事業委託料
1,680万円

町社会福祉協議会補助金
3,015万円

図書等備品購入
720万円



交通安全対策事業
3,936万5千円



老人福祉センター管理運営委託料
2,516万5千円



毛呂山中学校耐震補強工事
設計業務委託料
606万3千円

毛呂山小学校校舎耐震補強工事
1億2,052万4千円

街路灯設置事業補助金
180万円



介護給付費・訓練等給付費
1億8,642万4千円

自立支援医療給付費
1,634万5千円

重度心身障害者医療費
6,754万8千円

区運営費補助金
446万5千円

コミュニティ施設特別整備事業補助金
1,059万6千円

コミュニティ協議会補助金
210万円

集会所用地借地料補助金
186万円

観光事業
720万2千円



こども医療費支給事業
5,211万7千円



産業まつり補助金
300万円

商工会補助金
770万円

サマーフェスティバル補助金
155万円



水道会計

日常生活に欠かせない生活用水を安全供給するための予算です。とくに^{ろうきゆうかん}老朽管の^{ふせつ}布設替え、および老朽施設の改修を積極的に行います。今年度から一般家庭の水道料金を値下げしました。

【収益的収入】 水道料金など

8億4,111万円（前年度比5.3%の減額）

【収益的支出】 水道施設維持管理、県水受水費など

8億432万8千円（前年度比2.5%の減額）

【資本的収入】 一般会計繰入金など

3,419万9千円（前年度比24.5%の減額）

【資本的支出】 配水施設整備など

4億353万9千円（前年度比22.6%の減額）



介護保険特別会計

14億2,047万2千円
（前年度比8.7%の増額）

介護を必要とする人や、介護予防が必要な人が、安心して生活を送るために使われる予算です。



農業集落排水事業特別会計

2,590万7千円
（前年度比1.5%の増額）

農村地域の生活向上を図るために、汚水の処理を行います。現在は主要な処理施設の建設が終了し、施設維持管理費用が中心となっています。